

2023年6月6日

各位

会社名 レイズネクスト株式会社
代表者名 代表取締役社長 毛利 照彦
(コード番号 6379 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 経営企画部長 鎌田 崇嗣
(TEL045-415-1500)

(訂正)「支配株主等に関する事項について」の一部訂正について

当社は2022年6月9日に公表いたしました「支配株主等に関する事項について」について、一部訂正を要する箇所がございましたので、下記のとおりお知らせいたします。これは、本日(2023年6月6日)別途公表しております「その他の関係会社の異動に関するお知らせ」の内容に従い、訂正するものです。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

【訂正前】

1. 支配株主等の商号等

(2022年3月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	合計	
ENEOSホールディングス株式会社	その他の関係会社	21.53%	7.17%	28.70%	東京証券取引所 市場一部 名古屋証券取引所 市場一部

2. 支配株主等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と支配株主等の関係

ENEOSホールディングス株式会社は、当社の議決権を28.70%所有しており、当社は同社の関連会社であります。

当社取締役12名(うち監査等委員である取締役5名)のうち、ENEOSグループから派遣されている兼任役員はおりません。

なお、ENEOSグループから受託している業務の円滑な遂行などのため、当社のオーナーズエンジニアリング事業部を中心として、ENEOSグループから出向者43名(2022年3月31日現在。同日現在の当社の従業員数1,615名の内数)を受け入れております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

ENEOSグループとの取引は、当社グループの売上高の40%程度(2022年3月期実績)であります。取引条件は、見積りの提示を行った上で、同グループ以外の企業との取引と同様に決定しております。また、当社は同グループ以外にも大口取引先を有しており、今後も同グループ以外の企業にも積極的に営業展開を図っていく所存であります。

当社が事業を行う上で、ENEOSホールディングス株式会社からの制約はなく、事業運営上、当社の独立性は確保されていると認識しております。

【訂正後】

1. 支配株主等の商号等

(2022年3月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	合計	
ENEOSホールディングス株式会社	その他の関係会社	21.53%	7.17%	28.70%	東京証券取引所 市場一部 名古屋証券取引所 市場一部
株式会社光通信	その他の関係会社	—	22.02%	22.02%	東京証券取引所 市場一部

注 株式会社光通信は、当社の議決権を直接保有していませんが、当社の株主である光通信株式会社（株式会社光通信の子会社）およびその共同保有者（株式会社UH Partners 2、株式会社UH Partners 3、株式会社エスアイエル）（光通信株式会社の子会社）が当社株主20%以上を保有しており、実質的な影響力を有していると認められるため、「その他の関係会社」としております。

2. 支配株主等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称およびその理由

名称	理由
ENEOSホールディングス株式会社	ENEOSグループとの取引は、当社グループの売上高の40%程度（2022年3月期実績）であるため。但し、当社が事業を行う上で、ENEOSホールディングス株式会社からの制約はなく、事業運営上、当社の独立性は確保されていると認識している。

3. 支配株主等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と支配株主等の関係

【ENEOSホールディングス株式会社】

ENEOSホールディングス株式会社は、当社の議決権を28.70%所有しており、当社は同社の関連会社であります。

当社取締役12名（うち監査等委員である取締役5名）（2022年3月31日時点）のうち、ENEOSグループから派遣されている兼任役員はおりません。

なお、ENEOSグループから受託している業務の円滑な遂行などのため、当社のオーナーズエンジニアリング事業部を中心として、ENEOSグループから出向者43名（2022年3月31日現在。同日現在の当社の従業員数1,615名の内数）を受け入れております。

【株式会社光通信】

株式会社光通信は、当社の議決権を22.02%間接所有しており、当社は同社の関連会社であります。

同社と人的関係において開示すべき重要な事項はございません。

株式会社光通信と事業上の取引関係はございません。また、事業活動、経営判断において同社からの制約はなく、独自の経営方針に基づいて意思決定を行っていることから、一定の独立性は確保されていると認識しております。

4. 支配株主等との取引に関する事項

【ENEOSホールディングス株式会社】

ENEOSグループとの取引は、当社グループの売上高の40%程度（2022年3月期実績）であります。取引条件は、見積りの提示を行った上で、同グループ以外の企業との取引と同様に決定しております。また、当社は同グループ以外にも大口取引先を有しており、今後も同グループ以外の企業にも積極的に営業展開を図っていく所存であります。

当社が事業を行う上で、ENEOSホールディングス株式会社からの制約はなく、事業運営上、当社の独立性は確保されていると認識しております。

【株式会社光通信】

該当事項はありません。

以上